

施策評価調書(5年度実績)

					施策コード	Ⅱ-2-(1)		
政策体系	施策名	チャレンジする中小企業と創業の支援	所管部局名	商工観光労働部			長期総合計画頁	85
	政策名	活力と変革を創出する産業の振興	関係部局名	商工観光労働部				

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	中小企業・小規模事業者の発展と事業承継	創業から発展に至るまでの継続支援	先端技術の活用等によるものづくり産業の活性化	クリエイティブな発想を活用した産業の活性化

【Ⅱ. 目標指標】

指標	関連する取組No.	基準値		5年度			6年度	目標達成度(%)									
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125					
i 経営革新承認件数(件)	②	H26	55	120	96	80.0%	120										
ii 事業承継相談対応件数(件)	①	H30	1,057	1,200	1,339	111.6%	1,200										
iii 創業支援件数(件)	②	H26	385	600	698	116.3%	600										

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理由等	平均評価
i	達成不十分 アフターコロナの局面を迎え各事業者の本業が多忙となったことで、申請に時間を割くことが難しくなり、承認件数は96件と目標の120件に対し低調なものとなった。	達成
ii	達成 事業承継ネットワーク構成機関の積極的な事業承継支援の取組により、目標値を達成した。	
iii	達成 おおいたスタートアップセンターと商工団体や金融機関等の県内支援機関が相互に連携しながら精力的に創業を支援し、目標値を達成した。	

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> ・商工3団体で、経営革新等の承認へ支援を行い、85件が承認された。 ・R5年10月に専門指導センターを設置(専門指導員2名)し、各商工会議所と連携し指導員をOJTにてサポートして経営革新計画等の申請を支援した。 ・事業者のDX化を促進するため、タブレットを活用した経営指導のデジタル化を支援した。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・地域牽引企業創出事業の支援対象に3社を認定し、県経済をリードする地場中小企業の創出が図られた。 ・経営革新計画承認企業の中から販路開拓事業等に取り組む55社に対して経費助成を行い、認知度向上、新規顧客獲得等が図られた。 ・ビジネスグランプリを「大分県ビジネスチャレンジコンテスト『OITAゼロイチ』」へリニューアルし、応募件数55件から大分県知事賞1件、審査員賞10件を選出した。また、国主催の「アツギ甲子園」において、県の支援事業から1名のファイナリスト、1名の準ファイナリストを輩出した。 ・中小企業者の総合的な支援機関である大分県産業創造機構が実施する相談体制の整備や、企業経営等に関する各種情報提供を支援した。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり中小企業の収益力向上や事業拡大を図るため、企業の顔となり得る旗艦商品の創出を支援した。 ・産業廃棄物税を財源とする補助事業により、県内産業廃棄物の減量化や再生利用等に資する設備導入を4件支援した。
④	<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業等とクリエイティブ人材をマッチングし、クリエイティブな発想を活用した付加価値の高い商品・サービス等の創出を支援した。

【Ⅴ. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(5年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	小規模事業支援事業	119.0	202
	組合育成指導費	50.0	202
	事業承継・引継ぎ促進事業	212.0	202
	地域消費喚起プレミアム商品券支援事業	—	213
②	地域牽引企業創出事業	130.8	203
	経営革新加速化支援事業	80.0	204
	中小企業BCP策定支援事業	—	204
	大分発ニュービジネス発掘・育成事業	120.0	204
	おおいたスタートアップ支援事業	116.3	205
③	中小企業総合支援事業	91.1	205
	中小企業旗艦製品創出支援事業	125.0	206
	ものづくり循環経済促進事業	80.0	206
④	クリエイティブ活用推進事業	100.0	208

【Ⅵ. 施策に対する意見・提言】

○大分県新長期総合計画策定県民会議 第1回総合調整部会(R5.11)
 ・大分県には、アツギ甲子園で3年連続で決勝に進出し最優秀賞を受賞した実績もある。こうした実績を県民にもっとアピールしてはどうか。アツギ企業の活躍は県内企業の元気の源となると思う。

【Ⅶ. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会等が取り組む経営改善普及事業を支援するとともに、地域での事業の持続・発展に向け、小規模事業者の事業承継への取組にも力を入れていく。 ・商工会職員の機能的配置(集中化)の推進や専門指導センター(県商工会議所連合会内)の円滑な運営への支援等、商工団体の支援体制の強化に取り組む。 ・経営革新計画の策定支援、地域牽引企業創出事業への挑戦促進等、中小企業の成長・発展のための伴走支援に軸足を置いた取組を行う。 ・面白い斬新なアイデアを持っている大学生など若者の応募確保に向けたPR強化と、商工団体等を通じたコンテスト応募案件の発掘を強化する。 ・早期計画的な事業承継を促し、承継後の持続化・成長を後押しするため、承継への意識喚起や事業者とM&A事業者との個別相談会等を行う。 ・中小企業の総合的な支援機関である大分県産業創造機構において、第四期中期経営計画を推進するため、先端技術産業の創出等の新事業戦略を展開する。 ・企業の顔となり得る旗艦商品の創出を図るため、定期的に進捗管理・助言指導を行うなど、課題に応じたきめ細かなフォローアップによる伴走支援を行う。 ・循環経済を促進するため、ものづくり産業の「設計・生産・廃棄」段階における産業廃棄物の「発生抑制・減量化・再生利用」に資する設備導入を支援する。 ・女性や外国人などによる多彩なアイデアを生かしたビジネス創出を進め、創業の裾野拡大に取り組む。 ・若く挑戦意欲ある県内の次世代経営者層に対し、新事業開発を集中的に支援し、アツギベンチャーの創出と機運醸成を行う。 ・コロナ禍からの経済立て直しや昨今の物価高騰の影響など、中小企業等の資金繰りの動向を注視し、県制度資金による円滑な資金供給を行う。 ・県内中小企業の商品・サービスの高付加価値化を図るため、支援人材の育成や県内企業とクリエイティブ人材のマッチング等を促進するとともに商品開発等の支援を行う。